

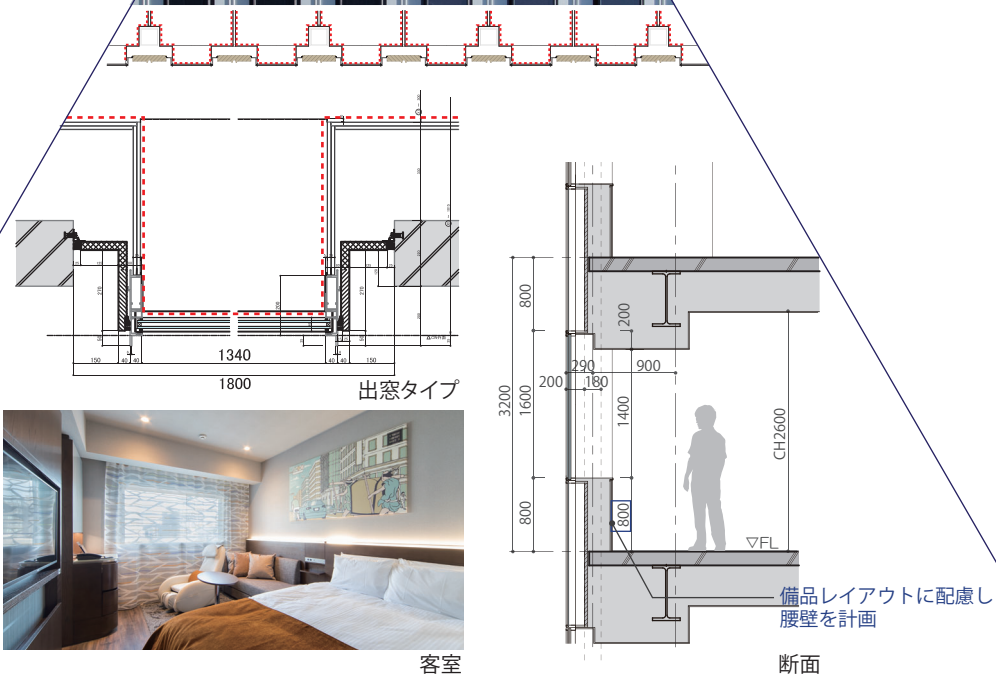
オフィスとホテルという異なる用途からなる複合ビルに対し、それぞれに適応した意匠・構造・設備の設計を丁寧に行いながら、統一感のある全体デザインを行った。



キテン

基点

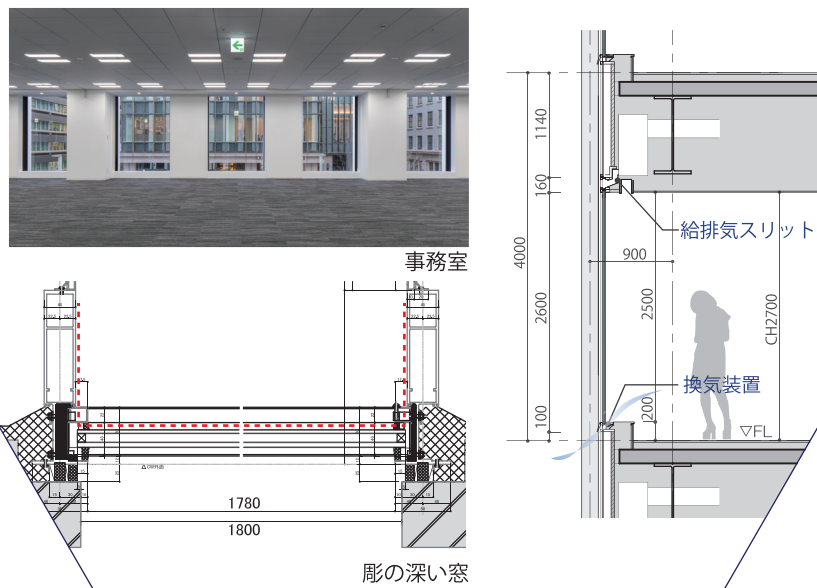
HOTEL



キテン
輝点

オフィスフロアは西日による遮熱を考慮し抱きのある彫の深い窓、ホテルフロアは採光の確保を配慮した出窓タイプとした。

用途に合わせた合理的なサッシ形状とすることで、見る方向により異なった表情を浮かび上がらせることを意図している。



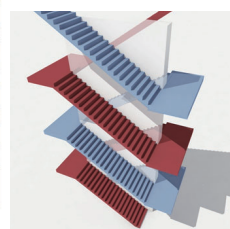
OFFICE

キテン
輝点

【オフィス】
万年筆のペン先とペン芯の櫛溝をアクセント
イメージとし、随所にディテールを感じさせる
デザインを目指した。



キテン
機転



X階段イメージ

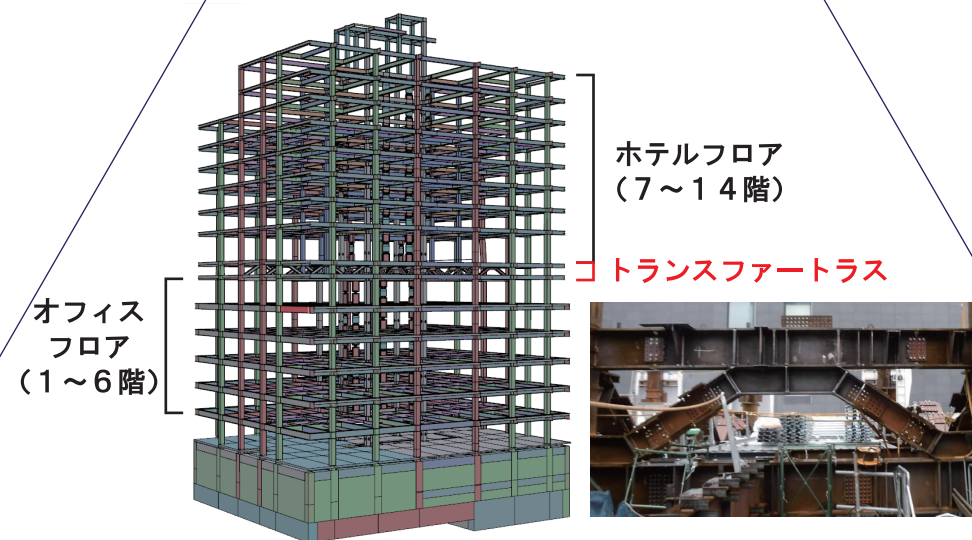
【ホテル】

屋外階段を無くし採光確保に有利な外周部の客室を最大限確保し、内部階段の最小化を図る X 階段を採用することで中庭周りに客室を配置

コンパクトな客室に視覚的広がりを与える
出窓とフィルム貼りユニット省スペース化
と快適さを追求した特注 3 点ユニット



キテン
己唸



用途の切り替わる6階と7階のあいだに
トランスファートラスを設置することで、
設備や構造スパンの切替えが可能となり、
各用途に最適化した計画としている。